

技術開発本部の取り組み

東罐興業では最先端の研究開発体制とノウハウ、東洋製罐グループのネットワークを活用し、人や環境に優しい素材の研究・分析、新製品・新機能の開発に取り組んでいます。

また2015年度より技術開発本部に技術教育部を設置し、技術部門・生産部門の技術基礎教育を体系的に行い、人材育成に努めています。



技術開発センター



X線解析装置



走査型電子顕微鏡



ガスクロマトグラフィー



三次元測定器



東洋製罐グループの研究・開発ネットワーク



技術開発本部の主な業務内容

- 紙、樹脂原料の基礎研究および分析
- 新製品、新技術(加工技術、装置、機能)の開発
- ユーザーおよび社内生産設備の開発
- ユーザーの包装・充填ライン全般のトータルエンジニアリングとアフターサービス
- 生産設備の改良およびオーバーホール
- 生産設備の工場導入前の稼働チェック
- 新素材の情報収集および研究
- 製品の機能分析・測定
- 技術者の育成と教育